

第 63 回  
日本卵子学会学術集会  
プログラム

～ Mother Lake, Mother Ovum ～

学術集会長 村上 節

(滋賀医科大学産科学婦人科学講座 教授)

会 期 2022 年 5 月 28 日(土)～ 29 日(日)  
会 場 メルパルク京都

# 会場への交通案内

## メルパルク京都

〒600-8216 京都府京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13

### お車でお越しの方



- 京都南インターチェンジから国道1号線経由…約15分
- 阪神高速8号京都線「上鳥羽」出口堀川通直進…約10分
- 機械式駐車場(有料)…105台収容(高さ制限1.55m)

### 施設周辺ご案内地図

### 電車でお越しの方

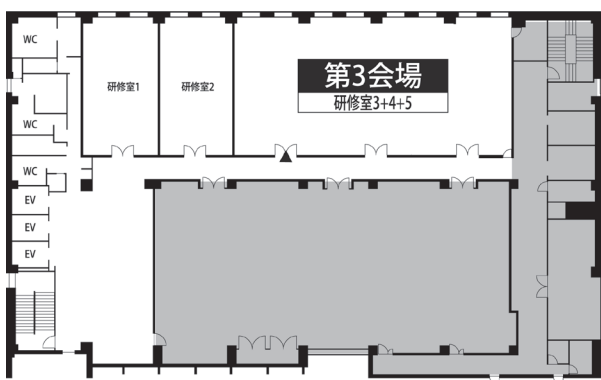
- JR京都駅(烏丸中央口)から…東へ約2分
- 地下鉄京都駅(5番出口)から…徒歩約1分
- 近鉄京都駅(中央口)から…徒歩約5分
- 京阪七条駅から…徒歩約15分
- JR大阪から…約30分(新快速)



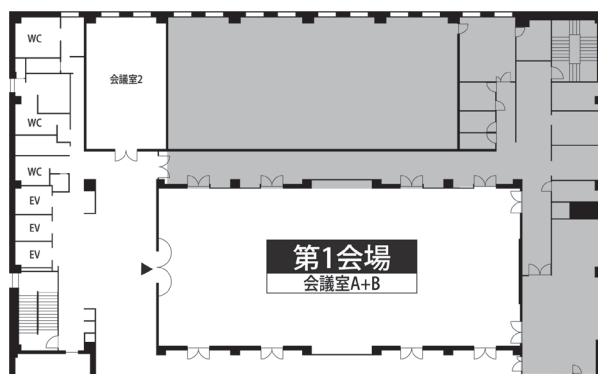
# 会場案内図

メルパルク京都

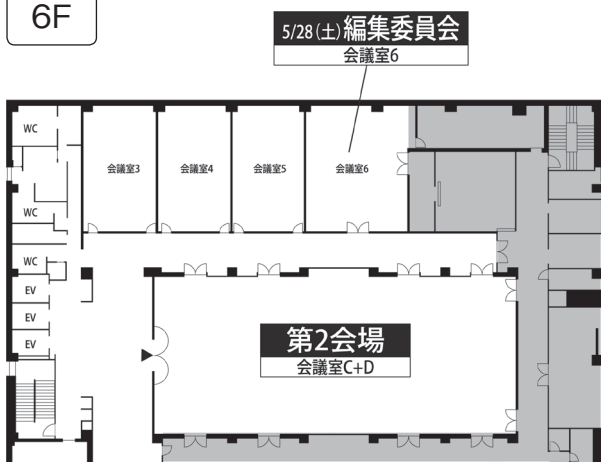
4F



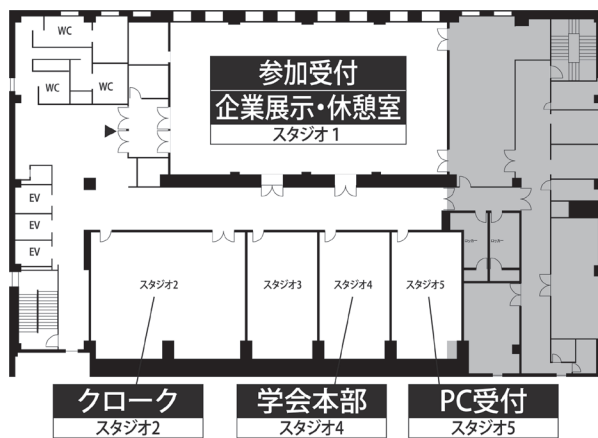
5F



6F



7F



# 日 程 表

5月28日(土)

メルパルク京都					
第1会場	会議室 A+B (5F)	第2会場	会議室 C+D (6F)	第3会場	研修室 3+4+5 (4F) 会議室 会議室 6 (6F)
受付 9:00 ~ (7F 参加受付)					
9:00					
	開会の辞 9:30-10:30		9:30-10:30		9:30-10:30
10:00	特別企画・前学術集会長講演 座長：久慈 直昭 演者：寺田 幸弘 鈴木 宏志	サテライト会場 (第1会場)			編集委員会
11:00	特別講演 10:40-11:40 「ヒト生殖細胞発生機構の解明と その試験管内再構成」 座長：柴原 浩章 演者：斎藤 通紀	一般口演 (O1 ~ O5) ART1・採卵～着床 座長：片桐 由起子	10:30-11:20	一般口演 (O31 ~ O35) 精子1・凍結ほか 座長：福井 淳史	
12:00		一般口演 (O6 ~ O9) 胚・異数性 座長：白澤 弘光	11:20-12:00	一般口演 (O36 ~ O39) 凍結3・胚 座長：家田 祥子	
13:00	ランチョンセミナー1 12:10-13:10 座長：見尾 保幸 演者：浅田 義正 共催：株式会社リプロライフ	ランチョンセミナー2 12:10-13:10 座長：河村 和弘 演者：泊 博幸 共催：扶桑薬品工業株式会社		理事会	
14:00	教育講演1 13:20-14:20 座長：山海 直 演者：杉浦 幸二	一般口演 (O10 ~ O15) ICSI 座長：立花 眞仁	13:20-14:20	一般口演 (O40 ~ O45) 発生1・培養液 座長：平尾 雄二	
15:00	胚培養士・倫理講習会 14:30-15:30 座長：村上 節 演者：星合 昊 野田 洋一	サテライト会場 (第1会場)	14:30-15:30	一般口演 (O46 ~ O51) 受精・前核 座長：中川 浩次	
16:00	シンポジウム1 15:40-17:10 「胚培養士の教育と育成」 座長：寺田 幸弘 木村 直子 演者：辻 俊一郎 高橋 和政 福永 憲隆 高橋 俊文	一般口演 (O16 ~ O20) 凍結1・卵子 座長：加藤 容子	15:40-16:30	一般口演 (O52 ~ O56) 卵母細胞 座長：松本 浩道	
17:00		一般口演 (O21 ~ O25) 凍結2・卵巣ほか 座長：北島 道夫	16:40-17:30	一般口演 (O57 ~ O61) 卵巣機能 座長：河野 康志	
18:00	優秀演題賞候補 (H1 ~ H9) 17:20-18:50 座長：木村 文則 山田 満穂	一般口演 (O26 ~ O30) タイムラプス1・評価 座長：鍋田 基生	17:40-18:30	一般口演 (O62 ~ O66) 発生2・卵子/胚 座長：河村 和弘	
19:00	情報交換会 (スカイバンケット大文字)				

5月29日(日)

メルパルク京都			
9:00	第1会場 会議室 A+B (5F)	第2会場 会議室 C+D (6F)	第3会場 研修室 3+4+5 (4F)
受付 9:00 ~ (7F 参加受付)			
			9:20-10:20
10:00	9:30-10:30 <b>教育講演 2</b> 座長：塩谷 雅英 演者：後藤 栄	9:30-10:30 <b>一般口演 (O67 ~ O72)</b> <b>精子2・選別</b> 座長：青野 展也	臨時総会
11:00	10:40-11:40 <b>招請講演</b> <b>「ダチョウの良いところを見つけました            ~感染症対策におけるダチョウのカ~」</b> 座長：柏崎 直巳 演者：塚本 康浩	10:40-11:40 <b>共催セミナー</b> 座長：石原 理 演者：出居 貞義 共催：フェリング・ファーマ株式会社	
12:00	11:50-12:50 <b>ランチョンセミナー 3</b> 座長：柴原 浩章 演者：松林 秀彦 共催：株式会社パートナーズ	11:50-12:50 <b>ランチョンセミナー 4</b> 座長：宇津宮 隆史 演者：島田 昌之 共催：ロート製薬株式会社	
13:00	13:00-14:00 <b>教育講演 3</b> 座長：高井 泰 演者：高江 正道	13:00-13:50 <b>一般口演 (O73 ~ O77)</b> <b>タイムラプス2・有用性</b> 座長：佐藤 学	
14:00		13:50-14:40 <b>一般口演 (O78 ~ O82)</b> <b>精子3・精液所見</b> 座長：清水 良彦	
15:00	14:10-15:40 <b>シンポジウム 2</b> <b>「胚の選択指標とPGT-A」</b> 座長：浜谷 敏生 演者：泊 博幸 上野 智 渡辺 真一 長谷川 久隆 泉 陽子	14:40-15:30 <b>一般口演 (O83 ~ O87)</b> <b>ART2・予後</b> 座長：辻 俊一郎	
15:40	閉会の辞		

# 第 63 回日本卵子学会学術集会 プログラム

## 特別企画・前学術集会長講演

第 1 日 5 月 28 日 (土)

9:30 ~ 10:30 第 1 会場

座長：久慈 直昭 (東京医科大学 産科・婦人科学教室 教授)

「第 61 回日本卵子学会学術集会を開催させていただいて」

寺田 幸弘 (第 61 回会長／秋田大学 大学院医学系研究科産婦人科学講座 教授)

「イヌの生殖工学」

鈴木 宏志 (第 62 回会長／帯広畜産大学 教授)

## 特別講演

第 1 日 5 月 28 日 (土)

10:40 ~ 11:40 第 1 会場

座長：柴原 浩章 (兵庫医科大学 産科婦人科 教授)

「ヒト生殖細胞発生機構の解明とその試験管内再構成」

斎藤 通紀 (京都大学 ヒト生物学高等研究拠点 拠点長)

## 教育講演 1

第 1 日 5 月 28 日 (土)

13:20 ~ 14:20 第 1 会場

座長：山海 直 (医薬基盤・健康・栄養研究所 研究員)

「胞状卵胞発達を支える細胞間コミュニケーション」

杉浦 幸二 (東京大学 大学院農学生命科学研究科 准教授)

## 胚培養士・倫理講習会

第 1 日 5 月 28 日 (土)

14:30 ~ 15:30 第 1 会場

座長：村上 節 (滋賀医科大学 産科学婦人科学講座 教授)

「生殖補助医療受診者の不安と苦悩」

星合 昊 (近畿大学 名誉教授)

「胚培養士の誕生と将来」

野田 洋一

(滋賀医科大学 名誉教授 英ウイメンズクリニック 顧問 医療法人東和会 第一東和会病院 婦人科 顧問)

## シンポジウム 1

第 1 日 5 月 28 日 (土)

15:40 ~ 17:10 第 1 会場

胚培養士の教育と育成

座長：寺田 幸弘 (秋田大学 大学院医学系研究科産婦人科学講座 教授)

木村 直子 (山形大学 大学院農学研究科 教授)

「胚培養士の職場環境と教育の現状」

辻 俊一郎 (滋賀医科大学 産科学婦人科学講座 准教授)

「培養士少数人体育施設での胚培養士育成と培養室環境 ～物理的環境以外に考えるべきこと～」

高橋 和政 (秋田大学 大学院医学系研究科医学専攻 機能展開医学系産婦人科学講座 胚培養士)

「人材育成の観点を意識した胚培養士の長期的な研修」

福永 憲隆 (医療法人浅田レディースクリニック 培養研究部 部長)

「管理胚培養士のススメ」

高橋 俊文 (福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター センター長・教授)

教育講演 2

第 2 日 5 月 29 日 (日)

9:30 ~ 10:30 第 1 会場

座長：塩谷 雅英 (医療法人社団 英ウィメンズクリニック 理事長)

「SEET 法の理論と実際」

後藤 栄 (医療法人 後藤レディースクリニック 理事長・院長)

招請講演

第 2 日 5 月 29 日 (日)

10:40 ~ 11:40 第 1 会場

座長：柏崎 直巳 (麻布大学 教授)

「ダチョウの良いところを見つけました ～感染対策におけるダチョウの力～」

塚本 康浩 (京都府立大学 学長)

教育講演 3

第 2 日 5 月 29 日 (日)

13:00 ~ 14:00 第 1 会場

座長：高井 泰 (埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授)

「卵巣組織凍結・移植の軌跡と最新知見」

高江 正道 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 准教授)

シンポジウム 2

第 2 日 5 月 29 日 (日)

14:10 ~ 15:40 第 1 会場

胚の選択指標と PGT-A

座長：浜谷 敏生 (慶應義塾大学 医学部産婦人科学教室 講師)

泊 博幸 (アイブイエフ詠田クリニック 培養部 部長)

「胚盤胞の形態、発生動態および人工知能を用いた胚評価と正倍数性の関係について」

上野 智 (加藤レディースクリニック 培養部 主任)

「初期不規則分割は胚染色体解析結果に影響するか —Direct cleavage と Reverse cleavage—」

渡辺 真一 (さわだウィメンズクリニック シニアマネージャー)

「ヒト Day6 胚盤胞内径と TE 構成細胞の遺伝学的均一性」

長谷川 久隆 (秋田大学大学院医学系研究科/神奈川レディースクリニック 培養部主任)

「胚の形態評価と PGT-A ～特にグレード不良胚や発育遅延胚の PGT-A について」

泉 陽子 (医療法人 後藤レディースクリニック 培養士長)

ランチオンセミナー 1	第 1 日 5 月 28 日 (土)	12:10 ~ 13:10 第 1 会場
座長：見尾 保幸 (ミオ・ファティリティ・クリニック)		
「Freeze All 浅田レディースクリニック 10 年の歩み ~保険適用に物申す~」		
浅田 義正 (浅田レディースクリニック)		
共催：株式会社リプロライフ		
ランチオンセミナー 2	第 1 日 5 月 28 日 (土)	12:10 ~ 13:10 第 2 会場
座長：河村 和弘 (順天堂大学)		
「新時代への適応 培養環境について考える」		
泊 博幸 (アイブイエフ詠田クリニック)		
共催：扶桑薬品工業株式会社		
共催セミナー	第 2 日 5 月 29 日 (日)	10:40 ~ 11:40 第 2 会場
座長：石原 理 (女子栄養大学)		
「卵質改善のための栄養療法」		
出居 貞義 (大宮レディースクリニック)		
共催：フェリング・ファーマ株式会社		
ランチオンセミナー 3	第 2 日 5 月 29 日 (日)	11:50 ~ 12:50 第 1 会場
座長：柴原 浩章 (兵庫医科大学)		
「薄い子宮内膜に対する治療戦略」		
松林 秀彦 (リプロダクションクリニック)		
共催：株式会社パートナーズ		
ランチオンセミナー 4	第 2 日 5 月 29 日 (日)	11:50 ~ 12:50 第 2 会場
座長：宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科)		
「卵巣・精巣の線維化に迫る ~メカニズムと機能回復の可能性~」		
島田 昌之 (広島大学大学院統合生命科学研究科生物生産学部)		
共催：ロート製薬株式会社		



優秀演題賞候補

17:20 ~ 18:50

座長：木村 文則 (奈良県立医科大学)

山田 満穂 (慶應義塾大学医学部産婦人科学教室)

## H-1 生殖細胞系列に分化可能なヒト始原生殖細胞様細胞の長期安定培養の確立

○小林 睦<sup>1</sup>・小林 美里<sup>2</sup>・Odajima Junko<sup>2</sup>・Shioda Keiko<sup>2</sup>・Hwang Sun Young<sup>3</sup>・Sasaki Kotaro<sup>3</sup>・  
Chatterjee Pranam<sup>4,5,6</sup>・Kramme Christian<sup>5,6</sup>・Kohman E. Richie<sup>5,6</sup>・Church M George<sup>5,6</sup>・  
Loehr R. Amanda<sup>7</sup>・Weiss S. Robert<sup>7</sup>・Jüppner Harald<sup>8</sup>・Gell J. Joanna<sup>9,10,11</sup>・Lau Ching<sup>9,10,11</sup>・  
北出 真理<sup>1</sup>・河村 和弘<sup>1</sup>・板倉 敦夫<sup>1</sup>・Shioda Toshi<sup>2</sup>

<sup>1</sup>順天堂大学 産婦人科学講座, <sup>2</sup>Center for Cancer Research, Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School, <sup>3</sup>Institute for Regenerative Medicine, Department of Pathology and Laboratory Medicine, University of Pennsylvania Perelman School of Medicine, <sup>4</sup>MIT Media Lab, Massachusetts Institute of Technology, <sup>5</sup>Department of Genetics, Harvard Medical School, <sup>6</sup>Wyss Institute for Biologically Inspired Engineering, <sup>7</sup>Department of Biomedical Sciences, College of Veterinary Medicine, Cornell University, <sup>8</sup>Endocrine Unit and Pediatric Nephrology Unit, Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School, <sup>9</sup>The Jackson Laboratory for Genomic Medicine, <sup>10</sup>Connecticut Children's Medical Center, <sup>11</sup>University of Connecticut School of Medicine

## H-2 一次精母細胞からのマウス産子作出法の改善と不妊雄マウスへの応用

○越後貴成美<sup>1</sup>・日野 敏昭<sup>2</sup>・京極 博久<sup>3,4</sup>・大澤 優生<sup>5</sup>・藤原 靖浩<sup>6</sup>・井上貴美子<sup>1,11</sup>・田崎 秀尚<sup>7,8</sup>・  
大月 純子<sup>7,8</sup>・国枝 哲夫<sup>9</sup>・水野 聖哉<sup>5</sup>・立野 裕幸<sup>2</sup>・杉山 文博<sup>5</sup>・北島 智也<sup>3</sup>・小倉 淳郎<sup>1,10,11</sup>

<sup>1</sup>神戸大院農学研究科, <sup>2</sup>理研バイオリソース研究センター, <sup>3</sup>旭川医科大医学部,  
<sup>4</sup>理研生命機能科学研究センター, <sup>5</sup>筑波大生命科学動物資源センター,  
<sup>6</sup>東京大定量生命科学研究所, <sup>7</sup>岡山大院環境生命科学研究所,  
<sup>8</sup>岡山大生殖補助医療技術教育研究センター, <sup>9</sup>岡山理科大獣医学部,  
<sup>10</sup>筑波大院生命環境科学研究科, <sup>11</sup>理研開拓研究本部

## H-3 排卵期のマウス卵巣における TLR7/8 の発現と役割

○岡本 麻子・Adetunji Adedeji Olufemi・島田 昌之  
広島大学院統合生命科学研究科

## H-4 Piezo-ICSI における異常破膜によって生じる変性は PVP 曝露で回避できる

○水野 康平・沖津 撰・楠原 淳子・楠原 浩二  
楠原ウイメンズクリニック

## H-5 マウス胚における微小管ネットワークと細胞接着装置の形成における CAMSAP3 の役割

○今 汰一・坂原 聖士・高倉 啓・黒谷 玲子・阿部 宏之  
山形大学大学院理工学研究科化学・バイオ工学専攻

## H-6 マウス 4 細胞期胚を用いた同一胚由来割球間の発生能の比較

○西村 彩英・大倉啓太郎・森本 洋武・小川 英彦  
東京農業大学大学院生命科学研究科バイオサイエンス専攻

## H-7 第二減数分裂後の第二極体の挙動とその後の胚発生との関連

○志村 陶子・湯本啓太郎・杉嶋美奈子・中岡実乃里・山口 葉子・見尾 保幸  
ミオ・ファティリティ・クリニックリプロダクティブセンター

H-8 転写因子 *Cdx2* の下方制御はマウス壁栄養外胚葉の分化及び胚盤胞の outgrowth に必要である

○鈴木 大介<sup>1</sup>・佐々木恵亮<sup>2</sup>・小川 英彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京農業大学バイオサイエンス学科動物発生工学研究室,  
<sup>2</sup>群馬大学大学院医学系研究科附属生物資源センター

## H-9 オスの加齢が胚および次世代のミトコンドリア数を減らす

○伊藤 洵・影山 美桜・原 駿介・佐藤 拓哉・白砂 孔明・岩田 尚孝  
東京農業大学大学院

## ART1・採卵～着床

10:30～11:20

座長：片桐 由起子（東邦大学医学部産科婦人科学講座）

- O-01 体外受精におけるトリガー時間と卵子成熟度の関連性  
○伊東 裕子・甲斐由布子・津野 晃寿・宇津宮隆史  
セント・ルカ産婦人科
- O-02 排卵誘発トリガーから採卵までの時間が卵子成熟率と培養成績に与える影響について  
○中村 祐介<sup>1,3,4</sup>・服部 裕充<sup>1,3,4</sup>・青野 展也<sup>1,2,3,4</sup>・小泉 雅江<sup>1</sup>・戸屋真由美<sup>1</sup>・五十嵐秀樹<sup>1</sup>・  
京野 廣一<sup>1,2,3,4</sup>  
<sup>1</sup>京野アートクリニック仙台, <sup>2</sup>京野アートクリニック高輪, <sup>3</sup>京野アートクリニック盛岡,  
<sup>4</sup>日本卵巣組織保存センター (HOPE)
- O-03 AMH 高値 ART 患者の治療と成績  
○松尾 完・秋吉 俊明・南 志穂・馬場 朱里・松尾 恵子・佐藤 春菜・岡本 純英  
医療法人 ART 岡本ウーマンズクリニック
- O-04 凍結融解胚移植における子宮内フローラ検査の有用性の追加検討  
○吉田 敏哉<sup>1</sup>・田中 克<sup>2</sup>・野手 健造<sup>1</sup>・長谷川麻理<sup>1</sup>・坂井 和貴<sup>1</sup>・伊木朱有美<sup>1</sup>・荒井 渉<sup>2</sup>・桜庭 善行<sup>2</sup>・  
鍋田 基生<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>つばきウイメンズクリニック, <sup>2</sup>Varinos 株式会社
- O-05 経膈超音波断層ガイド下に Pinpoint 胚移植後同部位に GS 様画像確認後右卵管膨大部妊娠に終わった一例  
○岡本 純英<sup>1</sup>・藤下 晃<sup>2</sup>・高原 沙綾<sup>1</sup>・小島 涼子<sup>3</sup>・秋吉 俊明<sup>1</sup>・松尾 完<sup>1</sup>・南 志穂<sup>1</sup>・馬場 朱里<sup>1</sup>・  
松尾 恵子<sup>1</sup>・佐藤 春菜<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>医療法人 ART 岡本ウーマンズクリニック, <sup>2</sup>済生会長崎病院 産婦人科,  
<sup>3</sup>済生会長崎病院 麻酔科

## 胚・異数性

11:20～12:00

座長：白澤 弘光（秋田大学大学院医学系研究科産婦人科学講座）

- O-06 TE (栄養外胚葉) の ploidy は ICM (内細胞塊) の ploidy を反映しているか？  
○中川 浩次・渡邊 英明・山城 恵美・浅野 栞・中園亜由美・白井安砂子・石垣 望・江原 加織・大場 緑・  
堀川 隆・黒田 恵司・高見澤 聡・杉山 力一  
杉山産婦人科新宿
- O-07 培養上清中に含まれる遊離 DNA を用いた PGT-A の試み ―判定基準と培養日数―  
○大津 英子<sup>1</sup>・神田 晶子<sup>1</sup>・小林あやね<sup>1</sup>・熊迫 陽子<sup>1</sup>・甲斐由布子<sup>1</sup>・津野 晃寿<sup>1</sup>・伊東 裕子<sup>1</sup>・柳原 玲<sup>2</sup>・  
倉橋 浩樹<sup>3</sup>・宇津宮隆史<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>セント・ルカ産婦人科, <sup>2</sup>株式会社 OVUS, <sup>3</sup>藤田医科大学 総合医科学研究所 分子遺伝学研究部門
- O-08 非侵襲的な着床前診断 (ni-PGT) の有効性の検討  
○中野 達也<sup>1</sup>・内堀 翔<sup>1</sup>・佐藤 学<sup>1</sup>・中岡 義晴<sup>1</sup>・森本 義晴<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人三慧会 IVF なんばクリニック, <sup>2</sup>医療法人三慧会 HORAC グランフロント大阪クリニック
- O-09 胚培養後の培養液による非侵襲的な PGT ～whole blastocysts と Cell free DNA の染色体異数性評価～  
○渡邊 紘之<sup>1</sup>・北坂 浩也<sup>1</sup>・木田 雄大<sup>1</sup>・近藤 史哉<sup>1</sup>・竹田 翔<sup>1</sup>・福永 憲隆<sup>1,2</sup>・浅田 義正<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人浅田レディースクリニック, <sup>2</sup>浅田生殖医療研究所

ICSI

13:20 ~ 14:20

座長：立花 眞仁（東北大学医学系研究科周産期医学分野）

O-10 ヒアルロン酸結合精子を用いた ICSI は有用か？

○原田 義久・福永 恵美・笹川ひより・山下 紗英・芝 令子・池田 真妃・岡野真一郎・絹谷 正之  
医療法人 絹谷産婦人科

O-11 ヒアルロン酸結合能を利用した精子選択は ICSI 後の成績を改善できるか？

○宮田 広敏<sup>1</sup>・加来 翔志<sup>1</sup>・中田 雄太<sup>1</sup>・熊谷 晶子<sup>1</sup>・伊東 希望<sup>1</sup>・鳥濱 朝子<sup>2</sup>・福田 美里<sup>2</sup>・眞榮城奈世<sup>2</sup>・  
太田 浩子<sup>2</sup>・山下衣里子<sup>2</sup>・中村 公彦<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>ひらかた ART クリニック, <sup>2</sup>天の川レディースクリニック

O-12 ヒアルロン酸結合精子を使用した ICSI は治療成績の改善に寄与するか？

○松永 青由<sup>1</sup>・水田 真平<sup>1,2</sup>・松林 秀彦<sup>1,2</sup>・竹内 巧<sup>1</sup>・石川 智基<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>リプロダクションクリニック東京, <sup>2</sup>リプロダクションクリニック大阪

O-13 低刺激周期体外受精におけるレスキュー ICSI の有用性

○小林 勇毅<sup>1</sup>・森下 奈美<sup>2</sup>・倉崎友加里<sup>1</sup>・佐久間梨央<sup>1</sup>・森田ひろみ<sup>1</sup>・磯部 佳奈<sup>1</sup>・三浦 恵<sup>1</sup>・松永 利恵<sup>1</sup>・  
宮村 浩徳<sup>1,3</sup>・前田 知子<sup>1</sup>・越知 正憲<sup>1</sup>・藤井多久磨<sup>3</sup>・堀内 俊孝<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>おち夢クリニック名古屋, <sup>2</sup>おち夢クリニック名古屋先端生殖医学研究所,  
<sup>3</sup>藤田医科大学医学部産婦人科教室

O-14 胚発育不良症例に対する Ca イオノフォアの有効性の検討

○斉藤 寛寛・平田 麗・青木 瞳・小郷 真文・花谷 美香・高橋 浩美・氏平 聖子・田口 可奈・川原 結貴・  
青井 陽子・川上 典子・増本 由美・小坂由紀子・寺田さなえ・吉岡奈々子・羽原 俊宏・林 伸旨  
岡山二人クリニック

O-15 カルシウムイオノフォアが著効しない受精障害症例における塩化ストロンチウム卵子活性化の効果の検討

○小林 君任<sup>1</sup>・水田 真平<sup>1,2</sup>・松林 秀彦<sup>1,2</sup>・竹内 巧<sup>1</sup>・石川 智基<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>リプロダクションクリニック東京, <sup>2</sup>リプロダクションクリニック大阪

凍結1・卵子

15:40 ~ 16:30

座長：加藤 容子（近畿大学農学部）

O-16 未受精卵における新規凍結デバイス（Diamour）有用性の検討

○真柄 栄梨・武内 大輝・植村 碧・立花 亮太・寺田 堅斗・東本 誠也・榎本紗也子・高山恵理奈・  
西岡美喜子・前沢 忠志・池田 智明  
三重大学医学部附属病院 高度生殖医療センター

O-17 卵子凍結および卵子融解における試薬およびデバイスの比較

○高野 智枝<sup>1</sup>・石川 瑞紀<sup>1</sup>・川口 章子<sup>1</sup>・中森 萌<sup>1</sup>・垣井 麻莉<sup>1</sup>・小林 幸奈<sup>1</sup>・林 佳奈子<sup>1</sup>・川瀬 英子<sup>1</sup>・  
木山 千帆<sup>1</sup>・宮田 彩里<sup>1</sup>・天野奈美子<sup>1</sup>・中村 嘉孝<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>オーク住吉産婦人科, <sup>2</sup>オーク梅田レディースクリニック, <sup>3</sup>オーク銀座レディースクリニック

O-18 胚培養士を対象とした妊孕性温存療法における未受精卵凍結保存実施状況調査（厚生労働科学研究補助金（がん政策研究事業）研究班（20EA1004））

○菊地 裕幸<sup>1</sup>・泊 博幸<sup>2</sup>・沖津 撰<sup>3</sup>・水野 里志<sup>4</sup>・沖村 匡史<sup>5</sup>・薮内 晶子<sup>6</sup>・古山紗也子<sup>7</sup>・谷口 憲<sup>8</sup>・  
田村 功<sup>9</sup>・太田 邦明<sup>10</sup>・福田 雄介<sup>11</sup>・洞下 由記<sup>7</sup>・鈴木 直<sup>7</sup>  
<sup>1</sup>仙台 ART クリニック, <sup>2</sup>アイブイエフ詠田クリニック, <sup>3</sup>楠原ウイメンズクリニック,  
<sup>4</sup>IVF 大阪クリニック, <sup>5</sup>加藤レディースクリニック, <sup>6</sup>STEMCELL Technologies,  
<sup>7</sup>聖マリアンナ医科大学, <sup>8</sup>谷口眼科婦人科, <sup>9</sup>山口大学, <sup>10</sup>東京労災病院, <sup>11</sup>東邦大学

- O-19 社会的適応における卵子凍結の現状  
 ○岡 奈緒・青野 展也・奥山 紀之・角田 迪瑠・石井 実佳・福岡由利子・小泉 藍・吉永 光希・橋本 朋子・京野 廣一  
 京野アートクリニック高輪
- O-20 オーク会における卵子凍結の現状と管理  
 ○川瀬 英子<sup>1</sup>・天野奈美子<sup>1</sup>・鈴木 教郎<sup>1</sup>・奥平 裕一<sup>1</sup>・高野 智枝<sup>1</sup>・船曳美也子<sup>1,2,3</sup>・田口 早桐<sup>1,2,3</sup>・中村 嘉孝<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>オーク住吉産婦人科, <sup>2</sup>オーク梅田レディースクリニック, <sup>3</sup>オーク銀座レディースクリニック

**一般口演** **第1日 5月28日(土)** **第2会場**

凍結2・卵巣ほか 16:40 ~ 17:30

座長：北島 道夫（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科）

- O-21 化学療法が卵巣組織に及ぼす影響に関する検討  
 ○荻野 奈々・脇本 裕・中川 公平・亀井 秀剛・長谷川昭子・柴原 浩章  
 兵庫医科大学病院
- O-22 妊孕性温存目的の卵巣凍結を実施した3症例に関する報告  
 ○畑 景子・渡邊 陽子・三浦 貴弘・西村加奈子・頼 英美・兒玉 尚志・原 鐵晃  
 県立広島病院 生殖医療科
- O-23 本邦の妊孕性温存療法における卵巣組織凍結実施状況調査（厚生労働科学研究補助金（がん政策研究事業）研究班（20EA1004））  
 ○古山紗也子<sup>1</sup>・洞下 由記<sup>1</sup>・泊 博幸<sup>2</sup>・沖津 撰<sup>3</sup>・水野 里志<sup>4</sup>・菊地 裕幸<sup>5</sup>・沖村 匡史<sup>6</sup>・藪内 晶子<sup>7</sup>・谷口 憲<sup>8</sup>・田村 功<sup>9</sup>・太田 邦明<sup>10</sup>・福田 雄介<sup>11</sup>・鈴木 直<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>聖マリアンナ医科大学, <sup>2</sup>アイブイエフ詠田クリニック, <sup>3</sup>楠原ウイメンズクリニック, <sup>4</sup>IVF 大阪クリニック, <sup>5</sup>仙台 ART クリニック, <sup>6</sup>加藤レディースクリニック, <sup>7</sup>STEMCELL Technologies, <sup>8</sup>谷口眼科婦人科, <sup>9</sup>山口大学, <sup>10</sup>東京労災病院, <sup>11</sup>東邦大学
- O-24 日本における生殖細胞の凍結輸送の現状と改善について  
 ○中田久美子  
 Cryoport systems, Japan
- O-25 本邦における妊孕性温存療法に使用する凍結保存タンク管理の実施状況調査（厚生労働科学研究補助金（がん政策研究事業）研究班（20EA1004））  
 ○水野 里志<sup>1</sup>・泊 博幸<sup>2</sup>・沖津 撰<sup>3</sup>・菊地 裕幸<sup>4</sup>・沖村 匡史<sup>5</sup>・古山紗也子<sup>6</sup>・藪内 晶子<sup>7</sup>・谷口 憲<sup>8</sup>・田村 功<sup>9</sup>・太田 邦明<sup>10</sup>・福田 雄介<sup>11</sup>・洞下 由記<sup>6</sup>・鈴木 直<sup>6</sup>  
<sup>1</sup>IVF 大阪クリニック, <sup>2</sup>アイブイエフ詠田クリニック, <sup>3</sup>楠原ウイメンズクリニック, <sup>4</sup>仙台 ART クリニック, <sup>5</sup>加藤レディースクリニック, <sup>6</sup>聖マリアンナ医科大学, <sup>7</sup>STEMCELL Technologies, <sup>8</sup>谷口眼科婦人科, <sup>9</sup>山口大学, <sup>10</sup>東京労災病院, <sup>11</sup>東邦大学

**一般口演** **第1日 5月28日(土)** **第2会場**

タイムラプス1・評価 17:40 ~ 18:30

座長：鍋田 基生（つばきウイメンズクリニック）

- O-26 ウシ体外受精卵における前核の形態動態と direct cleavage との関係  
 ○鈴木 亮祐<sup>1,2</sup>・小林 淳一<sup>1</sup>・杉村 智史<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>神奈川レディースクリニック, <sup>2</sup>農工大院農
- O-27 Reverse cleavage 胚の詳細な観察と培養・移植成績  
 ○鈴木 篤智・渡辺 真一・富田 麻莉・松田有希野・吉貝 香里・中野 英子・澤田 富夫  
 さわだウイメンズクリニック

- O-28 複数の形態最良好胚を保存する患者において iDAScore は有用である  
 ○塩谷 仁之<sup>1,2</sup>・杉浦 朝治<sup>1</sup>・小林 達也<sup>1,2</sup>・岡部 美紀<sup>1</sup>・明石 佐奈子<sup>1</sup>・藤田 真紀<sup>1</sup>・高橋 敬一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>高橋ウイメンズクリニック, <sup>2</sup>千葉大学大学院医学研究院 生殖医学講座
- O-29 iDAScore は Whole Blastocyst の倍数性と相関するか  
 ○近藤 史哉<sup>1</sup>・福永 憲隆<sup>1,2</sup>・北坂 浩也<sup>1</sup>・吉村 友邦<sup>1</sup>・木田 雄大<sup>1</sup>・浅田 義正<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人 浅田レディースクリニック, <sup>2</sup>浅田生殖医療研究所
- O-30 iDAScore と KIDScore に差が大きい胚盤胞移植では生化学的妊娠が増加する  
 ○山本 太陽・花村 浩美・葛山 貴士・田崎 美都・峯 克也  
 医療法人社団輝翠会 峯レディースクリニック

一般口演 第1日 5月28日(土) 第3会場

精子1・凍結ほか 10:30～11:20  
 座長：福井 淳史（兵庫医科大学医学部産科婦人科）

- O-31 低温環境下における精子運動能への影響  
 ○古里咲綺乃<sup>1</sup>・青野 展也<sup>1,2,3</sup>・山内 太陽<sup>1</sup>・服部 裕充<sup>2</sup>・中條友妃子<sup>2</sup>・熊谷 仁<sup>1</sup>・京野 廣一<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>京野アートクリニック盛岡, <sup>2</sup>京野アートクリニック仙台, <sup>3</sup>京野アートクリニック高輪
- O-32 冬季の精子持ち込みにおける、新たな精液輸送容器トランスポーター S-2 の性能評価  
 ○坂井 和貴<sup>1</sup>・野手 健造<sup>1</sup>・長谷川麻理<sup>1</sup>・伊木朱有美<sup>1</sup>・岩端 威之<sup>2</sup>・岡田 弘<sup>2</sup>・鍋田 基生<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>つばきウイメンズクリニック, <sup>2</sup>獨協医科大学 埼玉医療センター
- O-33 妊孕性温存療目的とした精子・精巣内精子凍結保存の実施状況  
 ～ Web による全国調査から～（厚生労働科学研究補助金（がん政策研究事業）研究班（20EA1004））  
 ○福田 雄介<sup>1</sup>・太田 邦明<sup>2</sup>・泊 博幸<sup>3</sup>・菊池 裕幸<sup>4</sup>・沖津 撰<sup>5</sup>・水野 里志<sup>6</sup>・沖村 匡史<sup>7</sup>・藪内 晶子<sup>8</sup>・古山紗也子<sup>9</sup>・谷口 憲<sup>10</sup>・田村 功<sup>11</sup>・洞下 由記<sup>9</sup>・鈴木 直<sup>9</sup>  
<sup>1</sup>東邦大学医療センター大森病院, <sup>2</sup>東京労災病院, <sup>3</sup>アイブイエフ詠田クリニック,  
<sup>4</sup>仙台 ART クリニック, <sup>5</sup>楠原ウイメンズクリニック, <sup>6</sup>IVF 大阪クリニック,  
<sup>7</sup>加藤レディースクリニック, <sup>8</sup>STEMCELL Technologies, <sup>9</sup>聖マリアンナ医科大学,  
<sup>10</sup>谷口眼科婦人科, <sup>11</sup>山口大学
- O-34 マウス精子の凍結保存過程における凍結液へのアスタキサンチンの添加効果の検討  
 ○石原萌絵香<sup>1</sup>・森 夏帆<sup>1</sup>・田崎 秀尚<sup>1,2</sup>・大月 純子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>岡山大学大学院 環境生命科学研究科 生殖補助医療学教室,  
<sup>2</sup>岡山大学 生殖補助医療技術教育研究センター
- O-35 融解時へのコレステロール添加がウシ凍結／融解精子の受精能力を担保する  
 ○梅原 崇<sup>1</sup>・ISLAMMOHAMMAD MAZHARUL<sup>1</sup>・辻田 菜摘<sup>1</sup>・古家後雅典<sup>2</sup>・島田 昌之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>広島大学, <sup>2</sup>家畜改良事業団

一般口演 第1日 5月28日(土) 第3会場

凍結3・胚 11:20～12:00  
 座長：家田 祥子（みなとみらい夢クリニック）

- O-36 妊孕性温存を目的とした受精卵（胚）の凍結保存に関する実施状況調査（厚生労働科学研究補助金（がん政策研究事業）研究班（20EA1004））  
 ○沖村 匡史<sup>1</sup>・泊 博幸<sup>2</sup>・沖津 撰<sup>3</sup>・水野 里志<sup>4</sup>・菊池 裕幸<sup>5</sup>・藪内 晶子<sup>6</sup>・古山紗也子<sup>7</sup>・谷口 憲<sup>8</sup>・田村 功<sup>9</sup>・太田 邦明<sup>10</sup>・福田 雄介<sup>11</sup>・洞下 由記<sup>7</sup>・鈴木 直<sup>7</sup>  
<sup>1</sup>加藤レディースクリニック, <sup>2</sup>アイブイエフ詠田クリニック, <sup>3</sup>楠原ウイメンズクリニック,  
<sup>4</sup>IVF 大阪クリニック, <sup>5</sup>仙台 ART クリニック, <sup>6</sup>STEMCELL Technologies, <sup>7</sup>聖マリアンナ医科大学,  
<sup>8</sup>谷口眼科婦人科, <sup>9</sup>山口大学, <sup>10</sup>東京労災病院, <sup>11</sup>東邦大学

- O-37 凍結保存前の胚盤胞に対する Laser Artificial Shrinkage (LAS) の臨床成績  
 ○笹峯 梢・恒岡 久子・若江 里砂・大橋いく子・矢野 浩史  
 医療法人 矢野産婦人科 IVF センター
- O-38 修正酸性タイロド液で透明帯菲薄化処理した牛胚の緩慢凍結・融解後の孵化への発生  
 桃沢 健二・○澤田 瑞季・中田 真由・永野 昌志  
 北里大学獣医学部
- O-39 ウシ未受精卵, 2細胞期胚および胚盤胞のガラス化凍結融解液へのラフィノース添加の影響  
 ○森下 奈美<sup>1</sup>・越知 正憲<sup>2</sup>・堀内 俊孝<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>おち夢クリニック名古屋先端生殖医学研究所, <sup>2</sup>おち夢クリニック名古屋

一般口演 第1日 5月28日(土) 第3会場

発生1・培養液 13:20 ~ 14:20

座長：平尾 雄二（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産研究部門）

- O-40 ウシ卵母細胞培養液への NAD<sup>+</sup> 前駆体：nicotinamide mononucleotide (NMN) の添加が胚盤胞形成率を改善する  
 ○橋本 周<sup>1,2</sup>・ガマゲウダヤンガ<sup>3</sup>・森本 義晴<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>大阪市立大学大学院医学研究科臨床医学専攻, <sup>2</sup>IVF なんばクリニック,  
<sup>3</sup>HORAC グランフロント大阪クリニック
- O-41 培養液中の EDTA が胚盤胞の内部細胞塊に及ぼす影響  
 ○園 菜々美<sup>1</sup>・田崎 秀尚<sup>1,2</sup>・大月 純子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>岡山大学大学院 環境生命科学研究科 生殖補助医療学研究室,  
<sup>2</sup>岡山大学生殖補助医療技術教育研究センター
- O-42 体外授精時の前培養期間における培養液による胚発生の比較  
 ○東本 誠也・武内 大輝・前沢 忠志・高山恵理奈・西岡美喜子・榎本紗也子・真柄 栄梨・寺田 堅斗・  
 立花 亮太・植村 碧・池田 智明  
 三重大学医学部附属病院
- O-43 2種類のシングルステップメディアムによる当院の培養成績の比較  
 ○朽原知彩都・黒田 浩正・小山 美佳・生橋 義之・堀 真由子・春木 篤  
 春木レディースクリニック
- O-44 浸透圧変化に伴うマウス胚の形態変化と発生率の関係  
 ○小原 実穂<sup>1</sup>・三輪 操花<sup>2</sup>・永井 泰<sup>2</sup>・山海 直<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 霊長類医学研究センター,  
<sup>2</sup>永井マザーズホスピタル
- O-45 浸透圧ストレスに対する卵細胞膜の修復機構  
 ○田崎 秀尚<sup>1,2</sup>・山中 寛子<sup>3</sup>・大月 純子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>岡山大学 生殖補助医療技術教育研究センター, <sup>2</sup>岡山大学 学術研究院環境生命科学学域,  
<sup>3</sup>岡山大学 農学部 生殖補助医療学研究室

一般口演 第1日 5月28日(土) 第3会場

受精・前核 14:30 ~ 15:30

座長：中川 浩次（杉山産婦人科新宿）

- O-46 マウス受精卵の前核形成に与える分岐アクチンの役割の解析  
 ○菅野明日人<sup>1</sup>・潘 韜<sup>1</sup>・戸塚 隆弥<sup>2</sup>・大杉 美穂<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>東京大学大学院総合文化研究科, <sup>2</sup>東京大学大学院理学系研究科

- O-47 通常サイズの前核2個と極めて小さい前核1個が確認される胚は移植胚として有用か？  
 ○高橋 浩美・平田 麗・青木 瞳・小郷 真文・花谷 美香・氏平 聖子・田口 可奈・川原 結貴・斉藤 寛恵・青井 陽子・川上 典子・増本 由美・小坂由紀子・寺田さなえ・吉岡奈々子・羽原 俊宏・林 伸旨  
 岡山二人クリニック
- O-48 当院における2.1PN胚の報告  
 ○山上 一樹・薄田 早季・片田 雄也・古橋 孝祐・岩崎 利郎・荅口 昭次・塩谷 雅英  
 医療法人社団英ウィメンズクリニック
- O-49 小前核を含む3前核由来胚盤胞の染色体倍数性解析  
 ○水田 真平<sup>1,2</sup>・森山 早紀<sup>2</sup>・松林 秀彦<sup>2</sup>・石川 智基<sup>2</sup>・柴原 浩章<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>兵庫医科大学産科学婦人科学講座, <sup>2</sup>リプロダクションクリニック大阪
- O-50 大きさの異なる2前核を持つ受精卵の解析  
 ○工藤 祐輔<sup>1</sup>・有地あかね<sup>1</sup>・大村 直輝<sup>1</sup>・小峰 祝敏<sup>1</sup>・遠藤 美幸<sup>1</sup>・向井 直子<sup>1</sup>・高橋由香里<sup>1</sup>・羽太 優希<sup>1</sup>・伊藤かほり<sup>3</sup>・名古 満<sup>3</sup>・寺岡 香里<sup>1</sup>・蓮井 美帆<sup>1</sup>・本間 進<sup>1</sup>・木寺 信之<sup>1</sup>・佐々木 博<sup>1</sup>・依光 毅<sup>1</sup>・竹村 由里<sup>3</sup>・清水 康史<sup>1,2</sup>・大原 基弘<sup>3</sup>・河村 寿宏<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>田園都市レディースクリニック, <sup>2</sup>田園都市レディースクリニック青葉台, <sup>3</sup>田園都市レディースクリニック二子玉川
- O-51 臨床成績と倍数性解析からみた2.1PN胚の有用性  
 ○服部 裕充<sup>1,3,4</sup>・奥山 紀之<sup>2,4</sup>・青野 展也<sup>1,2,3,4</sup>・笠島 道子<sup>1,2</sup>・芦川 享大<sup>5</sup>・桜庭 喜行<sup>5</sup>・五十嵐秀樹<sup>1</sup>・京野 廣一<sup>1,2,3,4</sup>  
<sup>1</sup>京野アートクリニック仙台, <sup>2</sup>京野アートクリニック高輪, <sup>3</sup>京野アートクリニック盛岡, <sup>4</sup>日本卵巣組織保存センター (HOPE), <sup>5</sup>Varinos 株式会社

## 一般口演

第1日 5月28日 (土)

第3会場

### 卵母細胞

15:40 ~ 16:30

座長：松本 浩道 (宇都宮大学農学部)

- O-52 マウス成長期卵母細胞におけるNLRP14の局在  
 ○藤原 晃大・金村 麗美・樋浦 仁  
 東京農業大学大学院生命科学研究所バイオサイエンス専攻
- O-53 DNPによるマウス卵母細胞におけるATP合成の減弱  
 ○亀山 祐一・石田 笑子・下井 岳・和田 健太  
 東京農業大学生物産業学部
- O-54 IGFBP-rP1に暴露されたマウス卵母細胞におけるIGF-1Rの発現  
 ○下井 岳<sup>1,2</sup>・如澤 竜治<sup>2</sup>・亀山 祐一<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>東京農業大学生物産業学部, <sup>2</sup>東京農業大学大学院生物産業学研究科
- O-55 成熟培地へのスルファサラジン添加がブタ卵母細胞のグルタチオン合成に及ぼす影響  
 ○高岸 聖彦・鈴木 喜博  
 北里大学獣医学部
- O-56 ヒト卵母細胞内のRefractile / Lipofuscin bodiesの患者特異性とリソソームとの関係  
 ○青木 勇斗<sup>1</sup>・田崎 秀尚<sup>1,2</sup>・中塚 幹也<sup>3</sup>・大月 純子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>岡山大学大学院環境生命科学研究所 生殖補助医療学教室, <sup>2</sup>岡山大学 生殖補助医療技術教育研究センター, <sup>3</sup>岡山大学大学院 保健学研究科

## 卵巣機能

16:40 ~ 17:30

座長：河野 康志（大分大学医学部産婦人科）

## O-57 ヒト卵巣機能低下の左右非対称性の解明

○田中 佑佳<sup>1,2</sup>・神岡 絵梨<sup>2</sup>・石塚 文平<sup>2</sup>・河村 和弘<sup>3</sup><sup>1</sup>順天堂大学大学院産婦人科, <sup>2</sup>ローズレディースクリニック, <sup>3</sup>国際医療福祉大学産婦人科

## O-58 非繁殖期の野生アカネズミにおける抗インヒピン血清とアクチビンBによる採卵数及び体外卵成熟率への影響

○浅香里枝子<sup>1,2</sup>・安中 健人<sup>1</sup>・時田 駿<sup>1</sup>・茅原 誠<sup>2</sup>・中田 章史<sup>3</sup>・三浦 富智<sup>4</sup>・山城 秀昭<sup>1</sup><sup>1</sup>新潟大学農学部, <sup>2</sup>ミアグレースクリニック新潟, <sup>3</sup>北海道科学大学薬学部,<sup>4</sup>弘前大学被ばく医療総合研究所

## O-59 排卵刺激後のAMPK不活性化によるINSIG消失とSREBPの核移行はP4産生を誘導する

○中西 寛弥<sup>1</sup>・玉木 梨楓<sup>2</sup>・島田 昌之<sup>3</sup>・山下 泰尚<sup>1,2</sup><sup>1</sup>県立広島大院総合学術, <sup>2</sup>県立広島大生物資源, <sup>3</sup>広島大院統合生命

## O-60 高ゴナドトロピン血症による卵胞発育および排卵障害は高LH環境が起因する

○山口 祐之<sup>1,2</sup>・佐藤 可野<sup>1</sup>・河村 和弘<sup>1</sup><sup>1</sup>国際医療福祉大学大学院医学研究科, <sup>2</sup>あすか製薬株式会社創薬研究本部応用創薬研究部

## O-61 卵巣 Sertoli-Leydig 細胞腫による重度排卵障害を呈した難治性不妊症の一例

○村川真理弥・渡邊 善・高橋 友梨・虎谷 淳平・横山 絵美・石橋ますみ・志賀 尚美・菅原 淳史・高橋 藍子・八重樫伸生・立花 真仁

東北大学

## 発生2・卵子/胚

17:40 ~ 18:30

座長：河村 和弘（順天堂大学大学院医学研究科産婦人科学）

## O-62 マウス体外受精における精子濃度および媒精用ドロップの形状が受精および胚盤胞への発生に与える影響

○中村 彩乃<sup>1</sup>・岸上 哲士<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>山梨大院生命環境, <sup>2</sup>山梨大発生工学研セ, <sup>3</sup>山梨大高度生殖補助技術セ

## O-63 Veeck 分類した day2 初期胚の胚盤胞到達率の検討

○山下 由貴・原田 枝美・岡本真実子・青柳 陽子・河野 康志

大分大学医学部附属病院 産科婦人科

## O-64 顕微授精時の卵子囲卵腔の広さが臨床成績に及ぼす影響

○内田のぞみ<sup>1</sup>・平岡謙一郎<sup>1,2,3</sup>・筋野徒志雄<sup>1</sup>・山下 英俊<sup>4</sup>・石川 早紀<sup>1</sup>・中條 隼大<sup>1</sup>・安武 萌<sup>1</sup>・川井 清考<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>亀田 IVF クリニック幕張, <sup>2</sup>亀田総合病院, <sup>3</sup>東京医科歯科大学,<sup>4</sup>合同会社 H.U. グループ中央研究

## O-65 囲卵腔形成不全の有無がその後の胚発育に及ぼす影響について

○湯本啓太郎・杉嶋美奈子・中岡実乃里・志村 陶子・山口 葉子・見尾 保幸

ミオ・ファティリティ・クリニック リプロダクティブセンター

## O-66 ヒト胚の前核期における人為的透明帯除去で培養成績は改善されるか？

○前 倫太郎・水田 真平・松林 秀彦・石川 智基

リプロダクションクリニック大阪



## 精子2・選別

09:30～10:30

座長：青野展也（京野アートクリニック）

## O-67 高度DFI症例のICSIにおける精子選別が胚発生能に及ぼす影響

○大久保毅・林輝明・恩田知幸・松尾涼子・田口智美・樋口謙太・近藤雅恵・大見健二・瀬川智也  
新橋夢クリニック

## O-68 密度勾配遠心法における運動精子回収率がART成績に及ぼす影響

○水本茂利・長尾洋三・田中啓子・渡辺瞳・戸野本知子・仲宗根巧真・奥田紗矢香・後藤美緒・  
伊賀淑穂・小柳沙織・星井彩花・蔵本武志  
蔵本ウイメンズクリニック

## O-69 AIHにおけるスパームセパレーターの有用性の検討

○有田莉奈<sup>1</sup>・松永利恵<sup>1</sup>・小林勇毅<sup>1</sup>・小野航太<sup>1</sup>・柴田夏奈<sup>1</sup>・高井彩千子<sup>1</sup>・倉崎友加里<sup>1</sup>・  
森田ひろみ<sup>1</sup>・三浦恵<sup>1</sup>・宮村浩徳<sup>1,2</sup>・前田知子<sup>1</sup>・越知正憲<sup>1</sup>・藤井多久磨<sup>2</sup>・堀内俊孝<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>おち夢クリニック名古屋, <sup>2</sup>藤田医科大学産婦人科学教室,  
<sup>3</sup>おち夢クリニック名古屋・先端生殖医学研究所

## O-70 当院におけるMS法(Migration-Gravity Sedimentation Method)を用いたConventional IVFの成績

○後藤大也・杉本利幸・東海林志保・大石友美・望月修・稲垣誠  
いながきレディースクリニック

## O-71 精子調整法による顕微授精後の培養成績の比較検討 ～ Wash法 vs ZyMöt～

○大井川智子・天野賢治・一澤晃一郎・徳田由紀子・林裕子・福田雄介・片桐由起子・永尾光一  
東邦大学医療センター大森病院

## O-72 非遠心型精子調整用デバイスZyMotがICSI後の成績に及ぼす影響

○植田愛美<sup>1</sup>・水田真平<sup>2,1</sup>・松林秀彦<sup>2,1</sup>・竹内巧<sup>1</sup>・石川智基<sup>2,1</sup>  
<sup>1</sup>リプロダクションクリニック東京, <sup>2</sup>リプロダクションクリニック大阪

## タイムラプス2・有用性

13:00～13:50

座長：佐藤学（IVFなんばクリニック／HORAC グランフロント大阪クリニック）

## O-73 タイムラプスインキュベータ(TL)の使用による培養環境の安定化は胚の発育を改善する

○越智梓・河野博臣・高井彩・阿部睦・飯村裕規・中嶋直綱・陳黙・篠田真理・吉田直人・  
山下直樹  
山下湘南夢クリニック

## O-74 Time-lapse systemは妊娠の寄与因子になるか

○齋藤雅人・要津みく・岡本直樹・川上照美・三浦和佳子・篠崎菜々子・佐藤恵・榎谷法生・  
松本和紀・田中智基・原口広史・松本玲央奈  
医療法人社団愛慈会 松本レディースクリニック

## O-75 顕微授精卵における極体放出時間と胚発生との関係

○伊賀淑穂・水本茂利・長尾洋三・渡辺瞳・田中啓子・戸野本知子・仲宗根巧真・奥田紗矢香・  
後藤美緒・小柳沙織・大坪可奈子・田中恵莉菜・星井彩花・藤田智之・古川雄一・小川尚子・  
大塚未砂子・吉岡尚美・蔵本武志  
蔵本ウイメンズクリニック

## O-76 第1極体放出からICSIまで20時間：卵巣組織凍結時の体外成熟培養(OTO-IVM)におけるタイムラプス観察意義

○白澤弘光・熊澤由紀代・高橋和政・佐藤亘・尾野夏紀・後藤真由美・藤島綾香・寺田幸弘  
秋田大学医学部附属病院産婦人科

O-77 当院における IVF 胚の雌雄前核軸に対する卵割方向および異常分割と培養成績の関連性

○中田 雄太<sup>1</sup>・宮田 広敏<sup>1</sup>・加来 翔志<sup>1</sup>・熊谷 晶子<sup>1</sup>・伊東 希望<sup>1</sup>・鳥濱 朝子<sup>2</sup>・福田 美里<sup>2</sup>・眞榮城奈世<sup>2</sup>・  
太田 浩子<sup>2</sup>・山下衣里子<sup>2</sup>・中村 公彦<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>ひらかた ART クリニック, <sup>2</sup>天の川レディースクリニック

一般口演

第2日 5月29日(日)

第2会場

精子3・精液所見

13:50 ~ 14:40

座長：清水 良彦（医療法人双葉会清水産婦人科）

O-78 プロゲステロンとエストロゲンによる精子超活性化運動の調節と体外受精の成績

○藤ノ木政勝・鈴木 理紗・古谷野祐葵・宮澤 侑希  
獨協医科大学医学部先端医科学統合研究施設実験動物センター

O-79 cIVF の受精に関連する2つの精子パラメータ

○星野 由貴・長谷川久隆・鈴木 亮祐・塚本 佳奈・菊本 晃代・京谷 利彦・櫻井 友義・齋藤 優・  
小林 淳一  
神奈川レディースクリニック

O-80 精液所見から見た初回採卵時の受精方法の検討

○石橋 里恵・中西 桂子・泉 陽子・中塚麻里子・清水 純代・舂谷 綾乃・藤岡 美苑・白水亜也佳・  
藤井 颯・西本絵莉奈・平田貴美子・後藤 栄  
医療法人 後藤レディースクリニック

O-81 精液の酸化ストレス状態が胚発育に与える影響と抗酸化サプリメントの有効性

○上田 晶子<sup>1</sup>・中野 達也<sup>1</sup>・佐藤 学<sup>1</sup>・中岡 義晴<sup>1</sup>・森本 義晴<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人三慧会 IVF なんばクリニック, <sup>2</sup>医療法人三慧会 HORAC グランフロント大阪クリニック

O-82 男性に対するPQQ（ピロロキノリンキノン）配合サプリメント服用による不妊治療への影響について

○神田 晶子・大津 英子・熊迫 陽子・甲斐由布子・津野 晃寿・伊東 裕子・宇津宮隆史  
セント・ルカ産婦人科

一般口演

第2日 5月29日(日)

第2会場

ART2・予後

14:40 ~ 15:30

座長：辻 俊一郎（滋賀医科大学産科学婦人科学講座）

O-83 凍結胚盤胞の保存期間が臨床成績に及ぼす影響について

○中野 俊・岡部 美紀・山内久美子・明石佐奈子・杉浦 朝治・塩谷 仁之・飯塚 千明・藤田 真紀・  
高橋 敬一  
高橋ウイメンズクリニック

O-84 1回の採卵で第二子まで出産した症例についての検討

○秋吉 俊明・松尾 完・南 志穂・古川 晋也・馬場 朱里・松尾 恵子・佐藤 春菜・福嶋 倫子・岡本 純英  
医療法人 ART 岡本ウーマンズクリニック

O-85 反復 ART 不成功例に対する治療再考時期の検討

○岸田 和美・辻 俊一郎・竹林 明枝・花田 哲郎・森宗 愛菜・北澤 純・伊津野美香・村上 節  
滋賀医科大学 産科学婦人科学講座

O-86 IPN 胚の臨床的有用性 ―出産から3歳までの予後調査報告―

○辻 暖永<sup>1</sup>・北坂 浩也<sup>1</sup>・福永 憲隆<sup>1,2</sup>・浅田 義正<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人浅田レディースクリニック, <sup>2</sup>浅田生殖医療研究所

O-87 ART 出生児における乳幼児発達スケールを用いた予後調査

○玉田いつみ<sup>1</sup>・中野 達也<sup>1</sup>・佐藤 学<sup>1</sup>・中岡 義晴<sup>1</sup>・森本 義晴<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人三慧会 IVF なんばクリニック, <sup>2</sup>医療法人三慧会 HORAC グランフロント大阪クリニック